



アフターフォーラム

■開催期間 平成26年 2月6日(木)・7日(金)

■会場 花巻温泉ホテル紅葉館 (花巻市)

分かち つなげる 広げる 発信する

学び合い 分かち合い つながり合い

生涯学習の新たな視点を岩手から全国へ発信

年間を通じて取り組んできた「生涯学習ネットワークフォーラム」を振り返るとともに、連携して進めている岩手県立生涯学習推進センターの研究を発表します。生涯学習の新たな方向性を発信しつつ、持続可能な地域コミュニティの再生を目指す継続的な活動の契機とします。

県立生涯学習推進センター平成25年度調査研究題

- 「大学生を主体としたフィールドワークによる復興支援の実証的検証」
- 「震災復興のためのNPO等との連携に関する調査研究」



参加事業

各団体や機関等が、生涯学習の普及・啓発を図るために、自主的に実施する事業です。開催場所は岩手県内です。

「いわて教育の日」のつどい

岩手県民一人ひとりが教育について考える契機として、平成17年に設けられた「いわて教育の日」に、学校、家庭、地域社会がそれぞれの役割を担い、連携し、一体となってよりよい教育環境を整えることの大切さについて学び合うことを目的とし開催します。

日時 11/1
会場 盛岡劇場メインホール
参加料 無料
主催 岩手県教育委員会

「男女共同参画サポーター養成講座」

男女共同参画に興味・関心があり、男女共同参画の推進活動に意欲のある方を「男女共同参画サポーター」として養成し、県及び各地域における男女共同参画意識の向上と活動の促進を図る事業。必要単位を取得した者を「男女共同参画サポーター」として知事認定します。

日時 5/16～11/7
会場 いわて県民情報交流センターアイーナ
参加料 無料(テキスト代1,500円)
主催 岩手県環境生活部

「いわて希望塾」

知事を塾長とし、市町村の枠を越えた中学生と青年リーダーの交流活動や「復興の加速化」にちなんだ意見交換などからの学びにより、自らと地域を見つめ直し、積極的に岩手の復興や地域づくりを担おうとする、心豊かで意欲に満ちた人材を育成することを目的として実施します。

日時 11/2～11/4
会場 国立岩手山青少年交流の家
参加料 3,000円
主催 岩手県環境生活部

「第66回岩手芸術祭」

県民の優れた芸術文化活動の成果を発表し、広く鑑賞機会を提供します。今年度は「広げよう 復興の輪と岩手の文化」をテーマとし、芸術文化振興を通じた大震災津波からの心の復興を支援します。

日時 10/5～2月
会場 岩手県民会館 ほか
参加料 無料
主催 岩手県教育委員会、岩手県文化振興事業団、岩手県芸術文化協会等

「木村流大正琴演奏会」

音楽の楽しさと親しみを与えてくれる大正琴の練習成果を発表し、その価値を多くの人々に伝え、啓発を図るとともに、岩手県を中心に全国各支部から集まった当会会員800余名が更なる可能性を求め40ステージにわたり演奏を繰り広げます。

日時 10/30
会場 岩手県民会館大ホール
参加料 無料
主催 木村流・全日本大正琴指導者協会

「第2回 東北みらい創りサマースクール」

被災地の記憶を風化させることなく、防災や復興のプロセスにおいて得られた教訓や研究成果を被災地に持ち寄り、広く全国に、更には全世界に向けて情報発信していくために、東北みらい創りサマースクールを開催します。

日時 8/9、8/10、8/11
会場 岩手教育会館、マリオス・アイーナ、久慈市
参加料 無料
主催 東北みらい創りサマースクール実行委員会

「琴伝流大正琴第15回岩手県大会」

東日本大震災発生以降、琴伝流では全国の愛好者からの義援金のほか、津波により大正琴を失った方にこれまでに新しい大正琴を184台贈っています。震災翌年から再開した「岩手県大会」を大正琴の絆を再確認する場として、愛好者相互の交流を図ります。

日時 8/24
会場 岩手県民会館
参加料 有料 2,500円
主催 琴伝流大正琴全国普及会

「全国生涯学習カラオケ大会2013in岩手」

「生涯学習の場としてのカラオケ施設利用」をテーマに活動する、カラオケ使用者連盟の主催するカラオケ大会。全国からの選抜大会参加者及び、テープ審査による予選通過者が集い、日頃鍛えた歌声を披露、既にカラオケを生涯学習として楽しんでいる方に発表の場を提供し、その裾野を広げることを目的として実施します。

日時 11/30
会場 岩手教育会館 大ホール
参加料 無料
主催 カラオケ使用者連盟

「ラジオ番組「こころ温まるいい話」

人と人との絆、生涯忘れないあの日のこと、思い出すとふっとやさしい気持ちになれる体験談等を募集し、応募作品を岩手放送ラジオで紹介。リスナーが世代を超えて体験を共有・共感しながら、“家族や友人・知人、さらに地域と繋がることの大切さ”を喚起する内容を届けます。

日時 9/30～11/15 毎週月～金 12:55～13:00
会場 IBC 岩手放送「ワイドステーション」番組内
参加料 無料
主催 社団法人倫理研究所

「地域との協働による学校運営シンポジウム」

教育振興運動の取組を通じて、学校と地域の連携が進んでいますが、こうした取組を一層推進、普及させ、学校と地域とが協働することにより、地域全体で子どもを育てる意識を高めること目的として、地域との協働による学校運営シンポジウムを開催します。

日時 11/6
会場 盛岡市都南文化会館キャラホール
参加料 無料
主催 盛岡市教育委員会

「第49回雫石町総合芸術祭」

町民の日常の研鑽による優れた芸術文化活動の成果を発表展示し、広く町民に芸術鑑賞の機会を提供するとともに芸術文化活動に対する興味、関心を高め、豊かな町民性を培い、地域文化の向上を図ります。

日時 11/2～11/4
会場 雫石町中央公民館（全館）及び野菊ホール
参加料 無料
主催 雫石町教育委員会

「葛巻町生涯学習フェスティバル」

生涯学習活動の成果発表及び学びの場を提供することにより、生涯学習に対する意識の高揚を図るとともに、学習活動への参加の促進と、生涯学習の一層の推進を図ります。

日時 11/19～11/20
会場 葛巻町社会体育館
参加料 無料
主催 葛巻町教育委員会

「平成25年度滝沢村生涯学習推進大会兼滝沢村教育振興運動村民大会」

村民一人ひとりの生涯学習に対する意欲を高めるとともに、「明るく、かしく、たくましい子どもの育成」を目指す教育振興運動の一層の推進を図るとともに、「いつでも どこでも だれでも」生き生きと学び交流する郷「たきざわ」を目指します。

日時 12/7
会場 滝沢ふるさと交流館
参加料 無料
主催 滝沢村教育委員会

「平成25年度岩手県食育推進県大会」

食べることの大切さを理解し、安全・安心な食べ物を選択する力や望ましい食習慣を育てる「食育」への理解と関心を深めます。震災復興を進めている今、改めて岩手の食の素晴らしさについて考えるとともに、食育が岩手の元気につながることをテーマに開催します。

日時 11/9
会場 岩手県公会堂 大ホール
参加料 無料
主催 岩手県・岩手県食育推進ネットワーク会議

「八幡平市生涯学習推進大会」

市民一人一人が学びを通して、豊かな人間性と創造性を育み、広く生涯学習の普及、奨励に努めることを目的に開催します。

日時 9/22
会場 八幡平市 松尾コミュニティセンター
参加料 無料
主催 八幡平市教育委員会

「生涯学習の町宣言20周年記念大会」

葛巻町が生涯学習の町を宣言してから20周年の大きな節目を迎える今年、これまでの取り組みの総括と、今後更なる飛躍につながるよう記念大会を開催します。

日時 11/9
会場 葛巻小学校体育館
参加料 無料
主催 葛巻町教育委員会

「里川キャンプ」

野外での遊びや体験活動、団体生活等を通じて交流の輪を広げ、次代を担う子どもたちの健全育成を図るとともに、廃校舎の利用促進を図ります。また、「水源地子ども交流会」を開催し、岩手町と盛岡市、八幡平市、滝沢村の子ども間の交流を図ります。

日時 8/8～8/9
会場 旧南山形小学校
参加料 無料
主催 岩手町教育委員会

「紫波町芸術祭」

町民の日頃の芸術文化活動の成果を発表するとともに、鑑賞の機会に触れることで、優れた想像力をひきだし、情緒豊かな町民性の高揚を図ります。

日時 10/5～11/24
会場 紫波町中央公民館
参加料 無料
主催 紫波町教育委員会

「矢巾町子ども会リーダー研修会」

矢巾町子ども会連合会と共催し、各地域の子ども会リーダーが一堂に会し、2日間にわたり、子ども会のリーダーとしての役割や自覚を持つこと、さらには、次代を担う地域リーダーとして人間性と生きる力を育てることを目的とし開催します。

日時 9/21～9/22
会場 国立岩手山青少年交流の家
参加料 無料
主催 矢巾町教育委員会

「生涯学習フェア2013まなび学園祭」

まなび学園を利用しているグループ及び各講座の受験生やまなび学園の講座の修了生等が、これまでの学習の成果を作品展示や舞台発表を通じて、市民に鑑賞の機会を提供することにより、市民の生涯学習へのきっかけづくりを図るとともに交流を深め、さらなる学習活動の意欲向上を図ります。

日時 9/28～9/30
会場 花巻市生涯学習都市会館（まなび学園）
参加料 無料
主催 花巻市

「と・お・の いきいき参画フォーラム」

ひとりひとりの人権が尊重され、男性であること、女性であることにとらわれず、個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」について理解を深め、能力を発揮しながら協力しあえる社会づくりを目的として開催します。

日時 11/9
会場 あえりあ遠野中ホール
参加料 無料
主催 遠野市

「奥州市教育振興運動講演会」

未来を担う子どもたちを健全に育成するため、地域・家庭・学校等の関わりのある方について研修を深め、市内教育振興運動のさらなる活性化を図ります。

日時 11/30
会場 奥州市江刺総合支所 多目的ホール
参加料 無料
主催 奥州市教育委員会生涯学習課

「第27回金ヶ崎町民芸術文化祭」

日頃の芸術文化活動の成果を発表し、多くの町民に鑑賞する機会を提供することにより、町の芸術文化の創造と発展に寄与するとともに、町民一人一人の心豊かな暮らしに資するものです。

日時 10/27～12/1
会場 金ヶ崎町中央生涯教育センター
参加料 芸術文化協会員以外有料（1区画500円）
主催 金ヶ崎町芸術文化協会

「矢巾町セカンドアカデミー2013 in 岩手医大～医大矢巾キャンパスで学ぼう～」

矢巾町民の生涯学習に対する多様なニーズに対応するため、町に移転した岩手医科大学から講師を招聘して、社会一般に関する講座を開設し、個々の教養を高めることを目的として開催します。

日時 9/11～11/13 6回講座
会場 岩手医科大学矢巾キャンパス
参加料 無料
主催 矢巾町教育委員会

「生涯学習市民のつどい「遊・YOU 学園祭」

市民が日頃の生涯学習の成果を発表しあい学びあうことにより、市民一人ひとりが生涯学習への意欲を高め、もって市民の生涯学習を推進することを目的として実施します。ミニステージ発表、作品展示、各種団体による企画コーナーなど、大人も子どもも楽しめるイベントです。

日時 11/10 ※作品展示のみ11/11まで
会場 北上市生涯学習センター
参加料 無料
主催 北上市、北上市教育委員会

「シニア演劇講座事業」

高齢者の社会参加と生きがいづくりを目的に60歳以上の方を対象にした演劇講座を開催します。演劇ホールである銀河ホールで演出家の指導の下、週3回、延べ30回程度の稽古を重ね、銀河ホール地域演劇祭で他の参加劇団とともに上演発表を行います。

日時 6月～11月
会場 西和賀町文化創造館銀河ホール
参加料 無料
主催 西和賀町教育委員会生涯学習課

「第5回金ヶ崎町民劇場「時結びの姫～白糸城夢語～」

町民が一体となり町の芸術文化の振興を図るため、平成21年度より開催し第5回目。今回のタイトルは、「時結びの姫～白糸城夢語～」、前九年合戦で鳥海柵などを拠点に戦った安倍宗任の妹で、白糸柵（金ヶ崎城付近）に居住されていたとされる「白糸姫」をテーマにしています。

日時 10/13
会場 金ヶ崎町中央生涯教育センター
参加料 前売り1,000円～500円 当日1,200円～700円
主催 金ヶ崎町中央生涯教育センター

「金ヶ崎町民大学2013」

町民の生きがいの創造や生活に密着した現代課題を解決するための学習支援を行い、学習した成果を活かしたまちづくりの一助とします。

日時 6月～平成26年2月
会場 金ヶ崎町中央生涯教育センター
参加料 無料
主催 金ヶ崎町中央生涯教育センター

「金ヶ崎町男女共同参画セミナー」

3.11 東日本大震災以降、それぞれの防災意識が高まる中、男女共同参画の視点での防災対策が重視されてきています。被災者、支援者等の事例から課題を見出し、今後の防災、復興支援活動に生かします。

日時 11/12
会場 金ヶ崎町中央生涯教育センター
参加料 無料
主催 金ヶ崎町中央生涯教育センター

「鳥海柵跡の国史跡指定記念事業」

国指定史跡となった鳥海柵跡について、歴史的価値を広く周知するとともに、町民とともに安倍氏の業績を顕彰します。①オープニング(郷土発表演舞) ②経過報告 ③鳥海柵跡の調査報告 ④鳥海柵跡の評価 ⑤基調講演

日時 11/10
会場 金ヶ崎町中央生涯教育センター
参加料 無料
主催 金ヶ崎町中央生涯教育センター

「第39回釜石健康マラソン大会」

10月の「体育の日」を記念して、「すすめよう、私のスポーツ」をスローガンに、健康づくりのきっかけと、気軽にスポーツに親しむための気運を盛り上げながら、本大会により生涯スポーツの推進を図るため開催します。

日時 10/12
会場 釜石市球技場周辺
参加料 無料
主催 釜石市教育委員会

「第43回釜石市民芸術文化祭」

市民に芸術文化活動の発表及び鑑賞の機会を提供し、地域の芸術文化活動の発展と振興を図るとともに、かおり高い文化のまちづくりに寄与することを目的として開催します。

日時 11/2～11/4
会場 シープラザ遊 シープラザ釜石
参加料 無料
主催 釜石市教育委員会

「一関市立公民館「公民館まつり」「地区民文化祭」

各種学習活動の成果発表の機会を与えるとともに、学習成果を生かすことで、生涯学習を推進します。また、地域住民等と公民館が一体となり事業実施に向けて取り組みながら地域づくりにもつなげます。

日時 10/5～12/2
会場 一関市内各公民館
参加料 無料
主催 一関市教育委員会生涯学習文化課

「第40回ひらいずみ芸術文化祭」

町民が丹精込めて作り上げた芸術作品の展示や各社会教育団体の活動を紹介しながら、町民の芸術・文化活動の意欲醸成と振興を図ります。

日時 11/2～11/3
会場 平泉町立平泉中学校
参加料 無料
主催 平泉町教育委員会

「第4回かまいし仙人峠マラソン大会」

岩手県沿岸圏域内外からの誘客によるにぎわい創出のほか、「震災に負けない釜石」を全国に発信するとともに、これまで寄せられた全国からの様々な復興支援に対する感謝の気持ちを伝えるため開催します。

日時 10/27
会場 旧釜石鉱山事務所周辺
参加料 無料
主催 釜石市教育委員会

「平成25年度女性のひろば」

女性が新しい時代に対応して、心豊かで生きがいのある生活を目指し、調和のとれた生活を創造するための一助とするとともに、震災により住み慣れた地区を離れざるをえなくなった女性の、活動を通じた新たな人間関係の構築と、社会参加の促進を図ります。

日時 6/29、7/7、7/21、9/29、10/5、10/26、11月中予定
会場 大槌町中央公民館等
参加料 一部有料(講座により材料代等の徴収あり)
主催 大槌町教育委員会

「第59回大船渡市民芸術祭総合美術展」

大船渡市民の芸術文化活動の成果を発表・展示する機会を提供し、広く市民に芸術文化への関心を喚起し、自主的な創作活動や地域文化の向上を図ることを目的に、前期7部門、後期5部門において、28団体による作品の展示を行います。

日時 前期 10/19～10/21 後期 11/16～11/18
会場 大船渡市民文化会館リアスホール
参加料 無料
主催 大船渡市教育委員会

「陸前高田市民講座」

文化・芸術等に親しみ、感性を育て、知識や技能を習得する機会を提供することにより、心を癒し明日への活力を養うことを目的として開設します。講座：絵画、絵手紙、ちぎり絵、パッチワーク、川柳・短歌、ゆかた着付け、古文書、ネイル、ハンドパーカッション、フラダンス 他。

日時 7月～3月
会場 市内各所
参加料 無料
主催 陸前高田市教育委員会

「平成25年度高齢者生きがいセミナー」

高齢者が、若々しい気持ちを持ち、仲間とともに学びあうことにより、生きがいのある心豊かな調和のとれた生活を創造するための一助とするとともに、震災により、住み慣れた地区を離れざるをえなくなった高齢者の活動を通じた新たな人間関係の構築と、社会参加の促進を図ります。

日時 6/29、7/2、7/23、9/29、10/5、10/26、11月中予定
会場 大槌町中央公民館等
参加料 一部有料(講座により材料代等の徴収あり)
主催 大槌町教育委員会

「第61回みやこ市民文化祭」

市・教育委員会・市芸術文化協会による共催により、市民の優れた芸術文化活動の成果を発表し、多くの市民が芸術文化を身近に鑑賞できる場を提供します。

日時 10/20～11/24 部門ごとに設定
会場 市民総合体育館、山口公民館ほか各会場
参加料 無料(部門により一部有料)
主催 宮古市、市教育委員会、市芸文協

「陸前高田市民芸術祭」

歴史的伝統がある陸前高田市の芸術文化の灯を絶やさず、市民が芸術文化活動を継続していくための契機となることを目的として開催します。開催部門：舞台部門、一般作品展示部門、児童生徒作品展示部門、会席部門、児童生徒合同音楽会の5部門。

日時 7月～1月
会場 市内各所
参加料 無料
主催 陸前高田市教育委員会

「住田町まちづくり大会」

関係者が一体となって安全で安心して暮らせるまちづくりを目指すとともに、健康づくりや生きがいづくりの各種活動を共に育み、住みよいまちづくりに資することを目的として開催します。

日時 11/17
会場 住田町農林会館
参加料 無料
主催 住田町教育委員会

「平成25年度山田町民芸術祭」

町民の優れた芸術文化活動の成果を発表し、広く町民に芸術鑑賞の機会を提供、コミュニティの場としても活用するとともに、町民の意欲的な演出・出展発表を促し、芸術文化の創造と発展に寄与し、豊かな芸術性の高揚を図るものとします。

日時 10/12～10/14、10/27、11/3
会場 町中央公民館、中央コミュニティセンター
参加料 無料(10/27、11/3は有料)
主催 山田町教育委員会

「第44回岩泉町民文化展」

町民の芸術文化活動の成果を発表・展示し、広く町民に鑑賞の機会を与え、芸術文化の振興を図ります。

日時 11/23～11/24
会場 岩泉町民会館(展示) 岩泉高等学校(表彰式)
参加料 無料
主催 岩泉町教育委員会

「第21回釜石市郷土芸能祭」

市内に伝わる郷土芸能について、広く市民に周知を図るとともに、伝承活動に携わっている団体に活動発表の機会を提供することにより、郷土芸能の次代への確実な伝承と継承者の育成に資することを目的に開催します。

日時 9/8
会場 シープラザ遊
参加料 無料
主催 釜石市教育委員会

「釜石市・岩手大学「生涯学習講座」

生涯学習の推進によるまちづくり・人づくりを目指し、市民が生涯学習に関心を持ち、実践するきっかけをつくるため、釜石市、岩手大学共催による「生涯学習講座」を開催します。

日時 8/31、9/14、10/5、11/10、12/7 5回講座
会場 釜石市教育センター
参加料 無料
主催 釜石市教育委員会

「田野畑村民文化展」

広く村民から美術作品を募り、優れた作品を展示することによって、創作活動の振興を図るとともに、観賞の機会を提供し、美術・文化の振興に寄与します。

日時 11/2～11/5
会場 田野畑村アズビィ楽習センター
参加料 無料
主催 田野畑村教育委員会

「海女の道ウォーキング」

NHK「あまちゃん」で全国的に注目されている久慈市の北限の海女について、「海女の道」調査により明らかになった、小袖地区から、久慈の市日に通じるルートをウォーキングすることにより、当時の海女の生活に触れ、海女文化に対する理解を深めます。

日時 8/31
会場 久慈市小袖地区～久慈市長内町舟渡地区
参加料 無料
主催 久慈市教育委員会社会文化課

「第8回洋野町文化祭」

町民の年間における芸術文化活動の成果の発表と鑑賞の場を設け、町民の芸術文化に対する意識の高揚と情操豊かな町民の育成を図ります。

日時 11/2～11/4
会場 洋野町民文化会館他
参加料 無料
主催 洋野町教育委員会

「普代村文化祭」

地域の文化的潜在能力を活性化するとともに、文化・芸術等に触れて豊かな人間形成を図るため、芸術文化団体や個人の作品を紹介し、地域における芸術文化活動の振興に資することを目的として開催します。

日時 11/2～11/3
会場 普代社会体育館・自然休養村管理センター
参加料 無料
主催 普代村教育委員会

「第34回軽米町民文化祭」

町民の芸術文化活動の成果を発表・展示し、広く町民に鑑賞の機会を与え、芸術文化の振興を図ります。

日時 10/27【ステージ】 11/2～11/4日【展示】
会場 中央公民館・図書館・旧生活文化博物館「蔵」
参加料 無料
主催 軽米町教育委員会

「いちのへ・いきいきフェスタ2013」

町民が、健やかで心豊かに生活できる社会の実現をめざし、一人ひとりが生涯を通じて学ぶことができる環境づくりや、健康づくり活動やボランティア活動の推進、社会福祉の向上について、町民の意識の高揚や実践活動の普及・奨励を図ることを目的として開催します。

日時 11/23
会場 一戸町体育館
参加料 無料
主催 一戸町教育委員会

「いきいきライフ「鞍掛山登山」」

自然と触れ合い、健康な身体をつくるため、登山を楽しむとともに、事業の実施を通して村民のコミュニケーションを深める機会を提供します。

日時 10/11
会場 滝沢村鞍掛山
参加料 2,700円
主催 野田村教育委員会

「二戸市教育振興運動推進協議会集約集会」

教育振興運動の二戸市内各実践区の活動状況の発表交流を行い、課題やその解決方法について共通理解を図り、今後の活動の充実につなげます。

日時 11/10
会場 二戸市シビックセンター ホール
参加料 無料
主催 二戸市教育委員会

「九戸の歴史を学ぶ会・研修会」

地域の歴史に関する情報の共有化を図るとともに、歴史に親しみ楽しむことよって、郷土に対する愛着を高めるとともに、村の歴史を語る上で、避けて通れない人物「九戸政實公」と「南部氏」の関係について、より深い知識を得るため研修会や勉強会を実施します。

日時 10/2
会場 二戸市・青森県南部町・三戸町
参加料 1,500円
主催 九戸村教育委員会

「紙上フォーラム／倫理経営のビジョンと実践」

企業経営に取り組んでいる岩手県内の経営者による座談会。「倫理経営のビジョンと実践」のテーマのもと、経営上の夢・目標、そして日々の生活の中から得られる体験などを披露し合うことで、互いの学びに繋がります。また震災復興を進めていく中で、経営者として出来る施策は何かを考え、岩手県内の産業振興に役立てます。

日時 10/11に開催、11/12岩手日報掲載
会場 座談会会場：ホテル東日本
参加料 無料
主催 一般社団法人 倫理研究所

関連事業

各団体や機関等が、自主的に実施する事業であって、フォーラムの趣旨に即した事業です。開催場所は全国各地です。

「みちのく未来基金」

震災遺児の進学のための夢を支援し、東北や日本のために貢献できる人材育成のため、震災遺児に対する、高校卒業後の大学・短大・専門学校への進学のための奨学金給付を行います。

日時 8月～12月
会場 公益財団法人 みちのく未来基金事務所
参加料 無料
主催 公益財団法人 みちのく未来基金

「琴伝流大正琴第1回東日本大会」

昨年全国生涯学習ネットワークフォーラム参加事業に認定を受けた「琴伝流大正琴16回東北大会」の規模を拡大し、東日本大会として開催します。大正琴の絆をテーマに、演奏会中程で地域の異なる参加グループを姉妹グループとして縁を結ぶ調印式の式典も行います。

日時 11/16～11/17
会場 仙台プラザ
参加料 有料 3,000円
主催 琴伝流大正琴全国普及会

「生涯学習政策研究フォーラム」～新たな「成長」のパラダイムと生涯学習支援～

国際化、情報化、少子高齢化などの社会的課題に生涯学習は総合的な視野に立ってその解決に取り組むことが求められています。一方、成熟社会の中での新たな「成長」が模索されてもいます。これらの要請をトータルに捉え、成熟社会にあつての持続的「成長」を目指す生涯学習推進のあり方を議論していきたいと考えています。

日時 12/1
会場 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター
参加料 無料
主催 日本生涯教育学会

「第25回生涯学習奨励賞表彰式」

生涯学習奨励講座を優秀な成績で修了された者に対して表彰します。

日時 11/30
会場 主婦会館（プラザエフ）
参加料 無料
主催 公益社団法人 日本通信教育振興協会

「生涯学習社会とコミュニケーション」

ビジネスや社会活動の場におけるコミュニケーション力をどう開発すればいいのかわかりません。「学びほぐし」の先駆者である荻宿俊文教授を招き、講演とワークショップからヒントを得ていただきます。

日時 11/15
会場 生涯学習開発財団（新虎ノ門実業会館）
参加料 有料 1,000円
主催 一般財団法人 生涯学習開発財団

全国生涯学習ネットワークフォーラム 2013 実行委員会会則

第1章 総則

【名称】

この会は、全国生涯学習ネットワークフォーラム 2013 実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

【目的】

実行委員会は、全国生涯学習ネットワークフォーラム 2013（以下「フォーラム」という。）を主催する。

【事業】

実行委員会は、前条に規定する目的を達成するために、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) フォーラムの運営及び実施に関すること
- (2) 関係団体の協力及び参加促進に関すること
- (3) 前各号に掲げるもののほか、前条の目的を達成させるために必要な事項に関すること

第2章 組織

【組織】

実行委員会は、次の各号に掲げる者のうちから会長が委嘱する委員をもって構成する。

- (1) 文部科学省、岩手県、市町村の代表者
- (2) 学校の代表者
- (3) 生涯学習団体、公益法人、民間企業等の代表者
- (4) 前各号に掲げる者のほか、会長が必要と認める者

【役員】

実行委員会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 監事 2名

2 会長は国立大学法人岩手大学理事の職にある者を充てる。

3 副会長及び監事は、実行委員会の同意を得て、委員のうちから会長が指名する。

4 役員は、相互にこれを兼ねることができない。

【役員職務】

第6条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が定めた順序により、その職務を代理する。

3 監事は、実行委員会の会計及び事業の執行状況について監査する。

【任期等】

第7条 役員及び委員（以下「委員等」という。）の任期は、委嘱された日から第20条の規定に基づき解散するときまでとする。

2 前項の規定にかかわらず、委員等に委嘱された者が、その属する機関又は団体において委嘱されたときの役職を離されたときは、当該委員等の任期は、当該役職にあった日までとする。

3 前項の規定により委員等が欠けたときは、当該委員等の属していた機関又は団体において当該委員等の役職の後任となった者を、新たに委員等に委嘱するものとする。

第3章 会議

【会議の構成】

第8条 実行委員会の会議（以下、「委員会」という）は、委員等をもって構成する。

【会議の権能】

第9条 会議は、次に掲げる事項を審議し、決定する。

- (1) フォーラム開催に係る事業計画に関すること
- (2) 事業報告及び事後評価に関すること
- (3) 予算及び決算に関すること
- (4) その他フォーラム開催に係る重要な事項に関すること

【会議の招集及び議長】

第10条 会議は会長が招集する。

2 会議の議長は、会長がこれにあたる。

3 会議は、委員等の過半数の出席をもって開会し、会議の議事は、出席委員等の過半数でこれを決定し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

【会議の代理出席】

第11条 やむを得ない理由のために会議に出席できない委員等は、代理の者を出席させ、表決を委任することができる。この場合において、表決委任者は、前条の規定の適用については、会議に出席したものとみなす。

【委員以外の者の会議出席】

第12条 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させることができる。

【書面による議決】

第13条 会長は、必要があると認めるときは、事案の内容を記載した書面を委員に送付し、その意見を徴し、過半数の賛成をもって委員会の決定とすることができる。

第4章 企画実施委員会

【企画実施委員会】

第14条 フォーラムの企画内容に応じた分科会等の企画及び実施のため、必要に応じ、企画実施委員会を設置することができる。

2 企画実施委員会は、次に掲げる事項について協議し、分科会等の実施にあたる。

- (1) 分科会等の企画及び実施に関すること
- (2) 実行委員会から付託された事項に関すること
- (3) その他分科会等の運営に関し必要な事項

3 企画実施委員会委員は、会長が委嘱する。

4 企画実施委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第5章 専決処分

【専決処分】

第15条 会長は、会議を招集する時間がないと認めるときは、その議決すべき事項について、専決処分することができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の会議において報告し、承認を得なければならない。

第6章 事務局

【事務局】

第16条 実行委員会の事務を処理するため、岩手県教育委員会事務局に事務局を置く。

2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第7章 会計

【経費】

第17条 実行委員会の経費は、全国生涯学習ネットワークフォーラム運営費をもって充てる。

【会計年度】

第18条 実行委員会の会計年度は、平成25年4月1日に始まり、平成26年3月31日に終わるものとする。

2 会計の整理のために、平成26年4月1日から同月30日の間を出納整理期間とする。

第8章 解散

【解散】

第19条 実行委員会は、第3条の事業が達成されたときに解散する。

第9章 補則

【委任】

第20条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は会長が別に定める。

附則

この会則は、平成25年5月23日から施行する。

全国生涯学習ネットワークフォーラム 2013 実行委員会委員名簿

(平成25年11月現在：敬称略 50音順)

職名等	氏名	備考
(株)岩手日報社 常務取締役編集局長	東 根 千万億	
福島大学つくしまふくしま 未来支援センター 特任准教授	天 野 和 彦	
宮古市教育委員会 教育長	伊 藤 晃 二	
岩手大学 理事・副学長	岩 淵 明	会 長
盛岡大学文学部 教授	大 石 泰 夫	
高崎経済大学地域政策学部 教授	大 宮 登	副会長
全国コミュニティ・スクール連絡協議会 会長	貝ノ瀬 滋	副会長
岩手県立大学高等教育推進センター長	佐々木 民 夫	監 事
(株)IBC岩手放送 取締役放送本部長編成局長	神 初 見	
盛岡大学文学部 学部長・教授	高 橋 俊 和	
岩手県生涯学習振興協会 会長	中 村 利 之	監 事
岩手大学教育学部 学部長・教授	新 妻 二 男	
岩手県教育委員会事務局生涯学習文化課 総括課長	西 村 文 彦	
宮城教育大学教育復興支援センター 副センター長	野 澤 令 照	
文部科学省生涯学習政策局 生涯学習推進課長	早 川 俊 章	
学校と地域の融合教育研究会 会長	宮 崎 稔	